

# 言語聴覚療法開始のお知らせ

主任言語聴覚士 木田 章

## 言語聴覚士が勤務し始めました！

今年4月より、リハビリテーション科に男女2名（木田、金沢）の言語聴覚士が加わりました。言語聴覚士とは『ことばや聞こえなど、人間のコミュニケーションを支える機能に生じた問題を抱える乳幼児から高齢者を支援する専門職』です。また、話すことと食事することには身体の共通した部分が使われることが多いため、食べたり飲み込んだりすること（摂食・嚥下）に問題を持つ方の支援も行っています。これらの方々に対して評価（観察や検査）を行い、その結果に基づいた指導・訓練、環境調整などを関連職種と連携を取りながら行うことで、コミュニケーションや食事面から豊かな生活が送れるよう支援するのが言語聴覚士の仕事になります。

## 摂食・嚥下のリハビリテーションに力を入れています！

入院や外来の神経筋難病や重症心身障害児・者の方々に対して、主に摂食・嚥下や発音を中心とした言語聴覚療法を行っています。特に摂食・嚥下面の問題は低栄養や脱水、窒息や感染症など、命の危機に結びつく事態を招くこともあります。私たちはこうした状況に陥らないよう細心の注意を払いながら“口から食べて味わう楽しみや喜び”の実現に向けて尽力していきたいと考えています。心強い味方として、嚥下造影検査（VF）が関係職種の協力のもと6月よりスタートしています。今後さらに嚥下内視鏡検査（VE）も行っていきたいと思っています。

## 最後に！

七尾病院の新しい魅力となるよう頑張っていきますので、今後ともよろしくお願いたします。

